

財団の活動

研究の助成（第10期）

公益財団法人大隅基礎科学創成財団
第10期 研究助成公募要項

第10期の研究助成では、研究材料として酵母に限定した基礎科学（酵母）、及び酵母に限定しない基礎科学（一般）の研究助成を行います。異なる研究課題であっても同一申請者による重複申請はできません

基礎科学（一般）は、基礎生物学研究とします。
公募要項は以下の通りです。

項目
内容
研究助成の趣旨
近年、生命科学研究ではその成果の速やかな社会応用を求める風潮が強くなり、生命現象の深い解明そのものを目指す基礎研究をおこなう環境が厳しくなっています。そこで、生命科学研究において、先見性・独創性に優れた基礎研究で、国や公的機関による助成がなされにくい課題、長期間の研究が必要だが任期切れ・定年などにより継続が困難となる研究者に研究助成を行います。
公募テーマ
<p>【基礎科学（一般）】 細胞・組織・個体の新しい生理現象の発見とその分子機構の解明、をテーマとする基礎研究を支援します。</p> <p>【基礎科学（酵母）】 我が国における酵母研究は長い伝統をもち、分子細胞生物学のモデル生物として多くの生理現象の分子レベルでの原理解明に多大な貢献をし、国際的にも評価される研究が続けられてきました。同時に酵母は、発酵や醸造など、人類が有史以来利用してきた微生物でもありますが、大学と酵母関連企業の研究者の連携も近年やや希薄になってきていることも大きな問題点となっており、酵母の研究の底上げの必要性は極めて高いと考えられます。このような状況に鑑み、酵母野生株で見いだした新しい生理現象、変異株や薬剤・化合物存在下に見いだした酵母野生株の生理現象に還元できる新しい現象、もしくはこれまであまり研究の対象とされてこなかった生理現象に関して、それらの発見やその分子機構の解明をテーマとする、人類と深い関わりのある酵母を対象としたこの生物種ならではの基礎研究を支援します。</p>
研究助成の上限額および採択件数
<p>【基礎科学（一般）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 1件あたりの助成額としてA枠1,000万円を上限とする研究課題とB枠300万円を上限とする研究課題、合わせて6～10件採択予定。A枠とB枠の重複申請はできません。 ◇ 研究の遂行に要する物品の購入、共同研究、学会・研究会・情報交換会などへの参加費、旅費、その他、研究推進の活動に必要な費用として使用できます。 <p>【基礎科学（酵母）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 1件あたりの助成額500万円を上限とする研究課題、3件程度採択予定。

◇ 研究の遂行に要する物品の購入、共同研究、学会・研究会・情報交換会などへの参加費、旅費、その他、研究推進および研究代表者（フェロー）としての活動に必要な費用として使用できます。

採択後、調整の上、年度ごとの助成額を最終決定します。研究助成期間中、年度ごとの予算計画に従い、研究活動を推進していただきます。原則2年分の助成金をまとめて1年目に支払います。

また、本助成の一部については、該当する研究課題があれば、応募者の了解を得た上で、研究内容の一般への分かりやすさ等を勘案し、クラウドファンディング等を活用した支援枠として実施する場合があります。

※なお、原則この助成金からの間接経費等の支出は想定しておりませんが、受け入れ機関毎に規程が異なるので、ご相談に応じます。本助成採択の後に、申請内容が同一あるいは重複のある大型予算を得た場合や研究活動の計画が大きく変わった場合は、助成金の辞退や返金をお願いすることがあります。

研究助成期間

2026年11月～2028年10月末までの原則2年間

応募資格

◇ 日本の大学、公的研究機関およびこれに準じる研究機関に所属し、主体的に研究を進めることのできる研究者（民間企業に所属する方は助成対象としません。）

◇ 新たな生理現象を発見、あるいは発見しつつあり、その分子機構の解明をめざす研究者

◇ 助成終了後に研究報告書の提出が可能な方

◇ 所属機関長の承諾が得られる方

◇ 年齢性別は問いません。

◇ 個人・グループで、同一内容で公的機関及び他の財団から既に助成を受けている研究はご遠慮願います。

応募期間

2026年5月8日9時～2026年6月30日24時（期日・時間厳守）

応募方法

当財団のホームページから申請書のWordファイルをダウンロードし、所定の事項を記入しPDFファイルにしたもの、及び所属機関長の承諾書（PDFファイルにしたもの）をアップロードしてください。

申請書の記入欄は適宜増減可能ですが、全体を7ページ以内としてください。

選考方法

当財団の選考委員会において、財団所定の応募書類の書面審査、及び必要な場合は、書面審査で選ばれた候補者への面接審査により行います。応募書類（申請書及び所属機関長の承諾書）は個人情報保護法を順守し、本選考以外には使用しません。尚、応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。

選考結果通知

2026年10月末日までに採否を申請者に通知する予定です。採否の理由に関してのお問い合わせには応じかねますのでご了承ください。尚、虚偽の申請が判明した場合、採択の取り消し、助成金の返還を求める場合があります。

助成金交付

2026年11月より交付します。

贈呈式への出席

研究助成贈呈式に出席をお願いします。

研究代表者（フェロー）の顕彰・創発セミナー参加他

【基礎科学（酵母）のみ】

研究助成贈呈式において、研究助成をする研究代表者に、「大隅基礎科学創成財団 酵母コンソーシアムフェロー（以下 フェロー）」の称号を付与する予定です。フェローには、基礎科学としての酵母研究を推進するのみならず、酵母に関する企業研究者との勉強・交流会である創発セミナーへの参加等、アウトリーチ活動を行い、基礎科学の発展と普及に貢献していただきます。また、本財団酵母コンソーシアム構成員にアカデミアのもつ情報や技術を教示していただくことがあります。

報告の義務

- ◇ 助成開始から1年が経過した時点で中間報告書を提出してください。
- ◇ 助成期間終了後、2か月以内に所定の報告書、会計報告書に必要事項を記入して提出してください（書式は当財団のホームページからダウンロードしてください）。
- ◇ 助成金内定後、研究計画等に重要な変更が生じる場合は、当財団まで変更届を提出してください。
- ◇ 本研究に関して発表する場合は当財団の助成によると書き添えてください。
- ◇ 助成研究の採択結果は当財団のホームページで紹介します。

申請書類送付先及び問合せ先

【申請書類】

1) 申請書1式

[【一般】研究助成申請書（ZIP）](#)[【酵母】研究助成申請書（ZIP）](#)

2) 所属機関長（部局長で結構です）の承諾書

※異動などの予定や特別事情のある方は、下記までご相談ください。

[承諾書（ZIP）](#)

- ◇ 2026年6月30日24時までに「研究の助成 申込フォーム」からアップロードしてください（期日・時間厳守）。
- ◇ 申請書類アップロード後、「研究の助成申込送信完了メール」を自動でお送りします。届かない場合は、必ず下記事務局までご連絡ください。
- ◇ 上記2) について、異動などの予定や特別事情のある方は、下記までご相談ください。

[研究の助成 申込フォーム](#)

〒226-8501

神奈川県横浜市緑区長津田町4259 S2-16

公益財団法人 大隅基礎科学創成財団 事務局

TEL : 045-459-6975 FAX : 045-459-6976

E-mail : grant.ken_9★ofsf.or.jp（★記号を@記号に置き換えて下さい）

[過去の研究助成](#)

2025年 第9期 研究助成	募集要項	選考結果
2024年 第8期 研究助成	募集要項	選考結果
2023年 第7期 研究助成	募集要項	選考結果
2022年 第6期 研究助成	募集要項	選考結果
2021年 第5期 研究助成	募集要項	選考結果
2020年 第4期 研究助成	募集要項	選考結果
2019年 第3期 研究助成	募集要項	選考結果
2018年 第2期 研究助成	募集要項	選考結果
2017年 第1期 研究助成	募集要項	選考結果

提出資料フォーマット

報告書 (ZIP)	報告書のフォーマットをダウンロードの上、提出してください。
中間報告書 (ZIP)	中間報告書のフォーマットをダウンロードの上、提出してください。

研究助成に関するQ&A

研究助成に関するQ&A